

キミのワクワクを未来のカタチに。



琉球新報社

こども ITプログラミング 大会

沖縄県地区代表選考会

参加者
募集

2021.1.10日

会場：琉球新報ホール

参加資格

2021年3月卒業の
小学6年生まで。

参加申込方法

専用 WEB フォームから申し込み
https://www.digilab-ryukyushimpo.com/kids_presentation



グランプリは東京全国大会に
沖縄県代表選手として派遣！

本人全体の IT 活用力向上が求められる中、2020 年より小学校でのプログラミング教育が始まります。しかしそれは単なる「高度なプログラミング技術」の習得ではなく、プログラミングを通して、社会を生き抜く思考力・行動力・プロデュース力を含めた総合的な力を育てるための教育を目的としています。

初心者、未経験者大歓迎！ ワークショップ

初心者や未経験者向けのオンラインプログラミング講座です。
ジェスチャー（身振り手振りなど）で動くゲームづくりを通して、
機械学習の仕組みや、AIを活用した画像解析を学びます。
専門知識やコーディング技術は必要ありません。

ワークショップ参加申込方法

詳しいスケジュールや参加申し込みはデジラボ
琉球新報のホームページよりご確認ください。

<https://www.digilab-ryukyushimpo.com/workshop>



テーマ「もっと好きになる わたしたちのまち」

＜参加スタイル＞個人、団体ともに可。団体の場合は1チーム4人までとする。
＜沖縄地方大会参加選抜＞主催者によって構成される実行委員会にて事前審査のうえ登壇者を決定。

＜参加費用＞無料 ＜応募締切＞2020年12月10日正午。

＜応募内容＞テーマに対して、独自の発想に基づいて制作した、アプリ、映像、ロボット、ドローンについて、独自で撮影、編集した動画を提出。

- ・プログラミング言語は指定しない。
- ・作品の出来ではなく、開発への思いやプレゼンテーション力を重視する
- ・身近な社会課題を解決するアプリ、サービス、デバイスの開発
- ・アイデア（ただし、実際の作品を提出した方が技術点は加点される）。

＜表彰＞グランプリには、賞状のほか副賞として、2021年3月21日（日）に東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催される、全国選抜小学生プログラミング大会に沖縄地区代表として出場できる。

詳しいスケジュールや参加申し込みはデジラボ琉球新報のホームページよりご確認ください。 ▶▶▶▶
<https://www.digilab-ryukyushimpo.com/workshop> 主催：株式会社ブラズマ 主催：株式会社琉球新報社



デジラボ琉球新報 こどもIT・プログラミング発表会 沖縄地区代表選考会 実施要項

日本人全体のIT活用力向上が求められる中、2020年より小学校でのプログラミング教育が始まる。しかしそれは単なる「高度なプログラミング技術」の習得ではなく、プログラミングを通して、社会を生き抜く思考力・行動力・プロデュース力を含めた総合的な力を育てるための教育を目的としている。

そこで、プログラミング教育の重要性認知向上を目的に、小学生を対象にプログラミングを用いた作品やアイデア等を競うコンテストを行う。本イベントを通じて、2020年度から小学校で義務教育化されるプログラミングへの理解促進に加え、子ども達のプロデュース力や考える力、表現力向上に寄与することを期す。

また、本イベントを全国新聞社事業協議会が主催する全国選抜小学生プログラミング大会の沖縄地区地方大会とし、沖縄の子ども達が全国で競い合い、能力を高めあえる環境を作る。

本年は2021年度にむけたプレ大会としコロナの影響も考慮して、オンラインでの開催も行う。

記

名 称	デジラボおきなわ 琉球新報こどもIT・プログラミング発表会 沖縄地区代表選考会
日 時	2021年1月10日（日）
会 場	琉球新報ホール／オンライン配信
内 容	小学生の個人もしくはチームがホール檀上にて、プログラミングを用いた作品やアイデア等をプレゼンテーションし、審査員が審査する。グランプリには、全国大会への出場権が与えられる。
主 催	株式会社プラズマ／琉球新報社
共 催	琉球大学
後 援	那覇市教育委員会 一般財団法人 沖縄ITイノベーション戦略センター（ISCO） 一般社団法人 沖縄県情報産業協会（IIA）

以上

デジラボ琉球新報 こどもIT・プログラミング発表会 沖縄地区代表選考会 募集要項

※全国大会出場を前提とした地方大会のため、全国大会の実施要項に準ずる

テーマ	「もっと好きになる わたしたちのまち」
応募資格	2021年3月卒業の小学6年生まで ※コロナの影響で学期等の変更あれば要検討
大会期日	2021年1月10日（日）
大会会場	琉球新報ホール／オンライン配信
参加スタイル	個人、団体ともに可。団体の場合は1チーム4人までとする
沖縄地方	主催者によって構成される実行委員会にて事前審査のうえ、登壇者を決定する。
参加費用	無料
応募方法	専用WEBサイトの応募フォームから申し込み
応募締切	2020年12月15日（火）
応募内容	テーマに対して、独自の発想に基づいて制作した、アプリ、映像、ロボット、ドローンについて、独自で撮影、編集した動画を提出します。 ・プログラミング言語は指定しない。 ・作品の出来ではなく、 開発への思いやプレゼンテーション力を重視 する ・アイデア （ただし、実際の作品を提出した方が技術点は加点される）。
表彰	グランプリには、賞状のほか副賞として、2021年3月21日（日）に東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催される、全国選抜小学生プログラミング大会に沖縄地区代表として出場できる（遠征費用助成あり）ほかに、協賛企業冠賞など複数設定予定（順位づけは無し）
審査方法	※全国大会出場を前提とした地方大会のため全国大会に準ずる 発表：舞台上での発表。発表時間は8分間（※全国大会は3分間）。 作品制作のきっかけや思い、特徴、苦労した部分などを デモを交えたプレゼンテーションを行う。 ・採点基準：発想力40点満点、表現力30点満点、技術力30点満点の計100点満点 ・評価方法： 技術力よりも発想力、表現力を重視 する。ただし、実際の作品を提出した方が技術点は加点される。プログラミングのソースコードの優劣や、ブロック言語等による高度な技術を厳密に評価することは想定していない。 自主制作したロボットやデバイスなど三次元の作品に関しては、動きよりも作品を通して実現できる事項など、その目的を重視する。 審査員：プログラミングの専門家や、後援団体・協賛企業関係者等。